

◆ ○ J T 研修

□講師：話し方教育センター 講師 熊田 鋼 嗣

□目的：○ J T手法を理解する中で指導者としての自覚が高まり、より広範囲のリーダーシップを習得していただけます。

「話す」「聞く」「ほめる」「叱る」ことへの苦手意識を克服し、積極的に指導に向かう意識が醸成されます。

被指導者に学ぶ姿勢が醸成できることで、○ J Tリーダー自身の人間的成長が期待できます。

□対象：新採職員、若手職員を対象に育成・指導を担当する一般職員

□時間：1日間（6時間）

□プログラム

午前（9:30～12:00）	午後（午後 13:00～16:30）
<p>1 ○ J Tの基盤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ○ J Tは何のために行うのか ・ ○ J Tのステップとポイント ・ 指導者に求められる姿勢 <p><演習 1>現状分析</p> <p>※テーマ：「職場における○ J Tの現状」</p> <p>※職場の指導環境や、自分の指導スキルについて、充足点と課題とを明らかにする</p> <p>2 指導効果を高める表現力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導の効果と心理変化 ・ 表現の2大作用 	<p>3 ○ J Tのスキル①ー説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理解を引き出す基盤 ・ 説明の技法7つのポイント <p><演習 2>説明トレーニング</p> <p>※指導者役／被指導者役を交代しながら進める指導演習</p> <p>4 ○ J Tの基本スキル②ー聴取</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ○ J Tにおける、聞くことの意義 ・ 傾聴と質問の手法 <p><演習 3>聞き方トレーニング</p> <p>※講師の指示により、段階的に聞き方を高める演習</p> <p>5 ○ J Tの基本スキル③ーほめる・叱る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ほめることの目的、効果、方法 ・ 叱ることの目的と、具体的な叱り方 <p><演習 4>総合演習</p> <p>※指導者役／被指導者役を交代しながら進める指導演習</p> <p>6 すぐれた指導者として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 被指導者に学ぶことの大切さ ・ 指導者にとって必要な自己啓発とは

□ 特記事項・・・なし